

神奈川の研究者紹介

氏 名	藤本 正代（ふじもと まさよ）	
現 職	情報セキュリティ大学院大学情報セキュリティ研究科 教授	
主な経歴	マサチューセッツ工科大学 科学技術政策大学院 修士 東京工業大学 社会理工学研究科 経営工学専攻 博士 筑波大学客員教授（2007 年～2017 年）	
専攻分野・研究テーマ	リスクマネジメント デジタルトランスフォーメーションと情報セキュリティ	
主要業績 （これまで発表した著書、論文、行政委員の経験等）	【著書】 情報ネットワークの法律実務 第7章 情報セキュリティ 第5項 情報セキュリティと保険 共著 第一法規出版社 【論文、論説】 ・ INFORMATION SECURITY SHARING OF NETWORKED MEDICAL ORGANIZATIONS: CASE STUDY OF REMOTE DIAGNOSTIC IMAGING, E-Health IFIP Advances in Information and Communication Technology, Volume 335, pp. 90-101 （2010. 9） Masayo Fujimoto, Koji Takeda, Tae Honma, Toshiaki Kawazoe, Noriko Aida, Hiroaki Hagiwara, Hideharu Sugimoto ・ 「不確かなもの」を小さくしていく「組織文化」の醸成を一情報セキュリティにおけるリスクマネジメントとは、特集「サイバー攻撃に負けない組織づくり」、インタビュー記事 月刊 J-LIS, Vol. 5 NO. 3 : pp. 12-15, （2018. 6） 【委員・役員】 内閣サイバーセキュリティ戦略本部普及啓発・人材育成専門調査会委員、総務省情報通信審議会・国立研究開発法人審議会の専門委員、地方公共団体情報システム機構 認証業務情報保護委員会委員等。	
神奈川県との関わり	神奈川県警察・横浜市主催 サイバー犯罪防止シンポジウム パネリストや、経済産業省支援事業 神奈川県「サイバーセキュリティお助け隊」を通して、神奈川県の中企業等を中心に、サイバーセキュリティに関する意識向上を支援。	
メッセージ	【現在関心のある領域】 I o T（Internet of Things）、クラウド、A I（人工知能）、5 G（第5世代移動通信システム）など、私たちの生活を一変させる情報通信技術変化の潮流が押し寄せています。それは企業や団体などにとって、組織の規模や業種に関係なく新しいビジネスチャンスをもたらしているといえるでしょう。D X（デジタルトランスフォーメーション）と呼ばれるこのような変化において、情報セキュリティは安全・安心をもたらすという重要な役割を果たすと考え、研究と人材育成に邁進しています。 【神奈川県との連携に期待すること】 自治体、企業、団体等が一体となって、情報通信技術革新の恩恵を受け、新たな社会を創っていく際に、すべての人や組織が、情報セキュリティについての知識を身に付け実践に生かすことができるように、研究者として貢献していきたいと考えています。	
連絡先	情報セキュリティ大学院大学 情報セキュリティ研究科 〒221-0835 神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町2-14-1 電話：045-311-7784（代表） E-mail: fujimoto@iisec.ac.jp	

神奈川の研究者紹介

氏 名	湯浅 壱道（ゆあさ はるみち）	
現 職	情報セキュリティ大学院大学情報セキュリティ研究科 教授	
主な経歴	青山学院大学法学部卒業。同大学院法学研究科博士前期課程修了。九州国際大学法学部教授、副学長を経て 2011 年より現職。2012 年より学長補佐併任。	
専攻分野・研究テーマ	サイバーセキュリティに関する法制度及び政策の研究 政府・自治体の電子化や情報化に関する法制度の研究	
主要業績 （これまで発表した著書、論文、行政委員の経験等）	【著書】 『電子化社会の政治と制度』（オブアワーズ、2006 年 3 月） 『被災地から考える日本の選挙—情報技術活用の可能性を中心に—』（共編著、東北大学出版会、2013 年） 『A I がつなげる社会』（共編著、弘文堂、2017 年） 【委員】 内閣官房日本経済再生会議裁判手続等の I T 化検討会委員、総務省 A I ネットワーク化推進会議開発原則分科会構成員、総務省投票環境の向上等に関する研究会委員、総務省情報信託機能の認定スキームの在り方に関する検討会委員、経済産業省産業サイバーセキュリティ研究会ワーキンググループ 2（経営・人材・国際）委員、埼玉県特定個人情報保護評価委員会委員長、北九州市男女共同参画審議会副会長、北九州市自治基本条例に基づく市政運営の検討評価委員会委員長、川崎市情報公開運営審議会副会長、渋谷区個人情報の保護及び情報公開審議会副会長ほか	
神奈川県との関わり	神奈川県情報公開・個人情報保護審議会委員、神奈川県立新城高等学校学校運営協議会委員、神奈川県ハードディスク盗難再発防止策検討会議委員 神奈川県の個人情報保護に関する研修講師、神奈川県教育委員会ネットワークに係る県立学校担当者研修会講師、神奈川県警察・横浜市主催「サイバー犯罪防止シンポジウム in Yokohama」の基調講演やモデレーターなどを務めています。	
メッセージ	個人情報保護や情報公開、電子投票など、政府・自治体の電子化や情報化の進展にともなって生じる法的な問題の研究を主に行ってきました。自治体におけるマイナンバーの利用に際して義務づけられる特定個人情報保護評価（P I A）や A I の導入など、自治体の方々と意見交換を重ねながら研究を進めている領域もあります。今後も自治体とさまざまな場面で連携しながら研究を進めたいと思っております。	
連絡先	情報セキュリティ大学院大学 情報セキュリティ研究科 〒221-0835 神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町 2-14-1 電話：045-311-7784（代表）	